

苫小牧市第五次生涯学習推進基本計画（案）に寄せられた意見と市の考え方について（パブリックコメントの結果）

意見提出期間 平成29年12月11日 ～ 平成30年1月10日 （30日間）

意見提出人数 1人

提出意見件数（項目） 1件 （1項目）

提出意見と市の考え方・提出意見を考慮した結果とその理由 次のとおり

項目 No.	提出 人数	提出された意見 (意見提出区分 第三者利益による削除等の有無)	提出された意見に対する市の考え方 提出された意見を考慮した結果とその理由	反映区分
1	1	<p>(原文・整理要約 有・無)</p> <p>2-8 人材を生かす場と、セカンドライフの活躍機会の充実では</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材を生かすことは人材を育成し、専門的な知識を習得させる事も重要と思います。 ・セカンドライフ世代の活躍においては、これから高齢化社会を迎える中においてシニアへのビジネス支援も必要ではないかと思えます。シニア起業支援事業として、現在創業セミナーを行っています。シニアにターゲットを絞って実施するのも必要と思えます。 ・国と道との連携も不可欠ではないかと思えます。 <p>北海道の取組視点1には「道民の学びを行動につなげる」とあり、苫小牧市の基本計画に書いてありますように</p> <p>働いている世代ニーズを把握した講座の充実と働きながら学ぶ環境の整備（8ページ）</p> <p>費用負担の減につながる国・道・企業との連携による講座の開設と充実（9ページ）</p>	<p>人材を生かす場とセカンドライフ世代の活躍機会の充実については、高齢化社会が進む中で大変重要になるものと考え、本計画案において重点施策に位置付けています。いただいた御意見のうち具体的な取組については、計画を推進していく上で、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>	B

	<p>市民・団体・企業と行政の連携と融合にあります「各種団体や企業との共催による講座の充実」(P21)の中に資格取得に向けての取組が必要と思います。資格を取得したいと思っている人は沢山いますが、資格取得には民間では5万円10万円かかり、個人で受講しようと思う人は少ないのではないのでしょうか。他県で支援している所もあります。</p>		
--	--	--	--

反映区分	提出された意見の反映状況
A	意見を受けて案を修正したもの
B	案と意見との趣旨が同様と考えられるもの
C	案を修正していないが、今後の施策の進め方等の参考とするもの
D	案に取り入れなかったもの
E	案の内容についての質問等

「原文」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見そのものであり、整理、要約、削除等をしていないものをいいます。担当課において、原文の備付けや閲覧による対応が必要となります。「整理要約」とは、提出者の氏名、連絡先等を除いた提出された意見を整理、要約、削除等をしたものをいいます。

なお、「原文」・「整理要約」のいずれの場合であっても、第三者の利益を害するおそれがあるとき（個人のプライバシーに係る事項、企業秘密等）や、その他正当な理由があるとき（提出意見を公にすることにより公益上の支障があるとき等）は、その部分について除くことができます。